

WinCamD-QD-1550

1550nm 向け 高分解能ビームプロファイラ

400nm-1700nm 対応

WinCamD-QD-1550は、可視～SWIR帯域レーザのビームプロファイラです。

15 μ mピクセルサイズ、波長範囲400～1700nm、

グローバルシャッタを搭載したWinCamD-QD-1550は、

比類のないビームプロファイリング機能を提供します。

2100:1を超えるS/N比で、

WinCamD-QD-1550はISO 11146準拠のビーム測定が可能です。

量子ドットセンサは非常に高い感度を特徴とし、

グローバルシャッタはパルス光源での使用も可能にします。



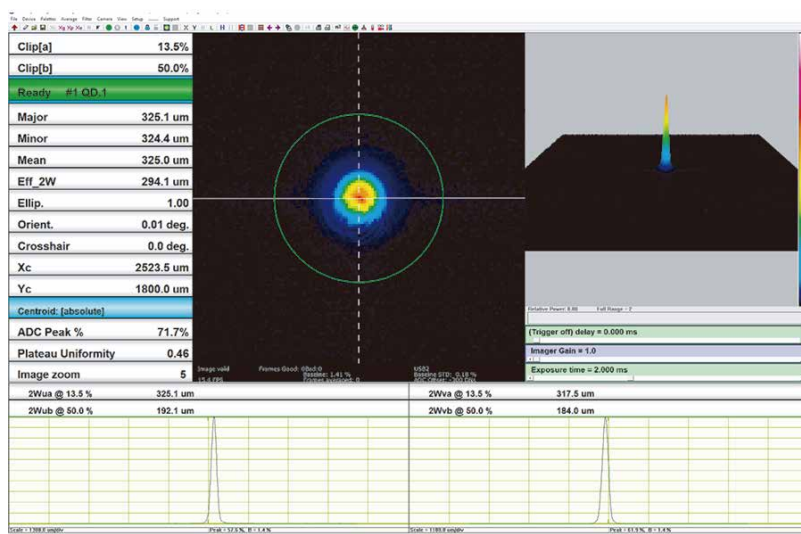
WinCamD-QD-1550
61 x 61 x 99 mm

SYSTEM FEATURES システムの特長

- 1550nm 向けに最適化された量子ドットセンサ
- 波長帯域 400 ～ 1700nm
- 1920 x 1080 までの
複数のアクティブエリアオプション
- 15 μ m ピクセルサイズ
- 14ビットADC
- グローバルシャッタ、パルスおよびCWビーム対応
- S:N 比 2100:1
- NUC firmware
- 複数のカメラでのパラレルキャプチャ
- M²測定
- GigE または USB 3.0
(3m ネジロックケーブル付き)
- GigE Vision/USB3 Vision サポート

APPLICATIONS アプリケーション

- 1550nm レーザプロファイリング
- 1550nm レーザ及び
レーザベースのシステムのフィールドサービス
- 光学アセンブリおよび機器のアライメント
- ビームワンド&ロギング
- M2DU ステージでの M²測定



WinCamD-QD-1550は、DataRayのカスタマイズ可能な、ユーザフレンドリなソフトウェアによってサポートされています。

このソフトウェアには、ライセンス料、インストール料はなく、無償のソフトウェアアップデートです。

このソフトウェアは、当社のM2DUステージを使用したM²測定もサポートします。

高出力レーザの場合、DataRayは、カメラの最大許容パワーを超えるビーム出力で使用するための、サンプリング、吸収もしくは反射減衰器も提供します。